

令和6年度 静岡市立西久保こども園 グランドデザイン



＜静岡市が目指す子どもたちの姿＞

たくましく しなやかな子どもたち

＜静岡市立こども園において目指す子どもの姿＞

- ・自己肯定感を高める子・夢中になって遊ぶ子・明るく伸び伸び生活する子
- ・楽しんで関わる子・自分らしく表現する子

＜園児の姿＞

- ・やりたい遊びを見つけ意欲的に遊ぶ
- ・自分の思いを自分なりの表現で相手に伝えることができる
- ・友達と一緒に必要な物を準備したり、試行錯誤したりして遊ぶことが増えてきている

【重点目標】
考え 試して 工夫して

【園教育・保育目標】 心豊かな たくましい子

＜夢中になって遊ぶ＞

- ・好奇心をもってもの、こと、人に関わりながら遊び込む
- ・感じたことや考えたことを自分なりに表現する
- ・試行錯誤、創意工夫しながら遊びを創り出す
- ・今までの経験を積み重ねて遊ぶ

＜やさしさと思いやり＞

- ・自己肯定感をもつ(自分が好き)
- ・友達の思いや良さに気づき、折り合いをつけて関わる
- ・動植物に興味・関心をもち、大切にする
- ・感謝や思いやりの気持ちをもつ
- ・地域に親しみをもつ(ESD への関心)

＜たくましい心と身体＞

- ・自分で考え行動する
- ・自分なりの目的をもち、粘り強く取り組む
- ・難しいことにも挑戦する
- ・親しみをもって挨拶をする
- ・基本的な生活習慣が身についている

【研修テーマ】
「もう1回やってみよう」と
思える保育教諭の関わり

【職員の役割と連携】

＜遊びこめる環境＞

- ・“わくわく”心はすむ遊び環境と感動や思いが生まれる体験
- ・子どもの思いや学びに共感し、ちょっと頼りになる仲間となる
- ・友達と遊びを創る楽しさを共有する場や多様性を認め合う仲間作り
- ・1人1人の特性に応じた保育実践
- ・思考と試行ができる時間と場所の保障

＜学び合う職員集団＞

- ・ニヤリハットの発信(保育の楽しさと子どもの魅力発信)
- ・保育ウェブの週案
- ・お部屋巡り
- ・持ち味を活かし、協力、学び合う
- ・＜安心・安全＞
- ・ICT活用(登降園管理システム導入)
- ・ヒヤリハットの共有体制と分析・改善
- ・不適切保育の未然防止

【家庭との連携・子育ての支援】

- ・対話しながら、共に子育てする仲間(送迎時やお悩み相談)
- ・教育・保育の情報発信(連絡帳・ボード・おたより)
- ・保育参加会実施(子どもの成長を喜び合う・保護者同士の交流)
- ・サポートプランを基にした面談
- ・専門機関と連携した子育ての支援

【地域と共にある園づくり】

- ・近隣小学校・こども園との連携(5歳児の交流・公開保育・公開授業・小学生や司書との交流)
- ・幼小中地域との連携(防災教育・架け橋プログラムに向けての研修)
- ・地域資源の活用(秋葉山、鹿島神社等への園外保育・消防署・袖師交番・遊びの先生)
- ・情報発信(地域たより・袖師子育て応援隊)